

令和4年度 支部保険者機能強化予算(案)について

令和3年10月27日



全国健康保険協会 山口支部

協会けんぽ

保険者機能強化アクションプラン（第5期）における主な取組

（１）基盤的保険者機能関係

- 健全な財政運営【新】
- 現金給付の適正化の推進、効果的なレセプト内容点検の推進
- 返納金債権発生防止のための保険証回収強化及び債権回収業務の推進
- 業務改革の推進【新】

（２）戦略的保険者機能関係

<特定健診・特定保健指導の推進等>

- 特定健診実施率、特定保健指導実施率の向上（健診当日の初回面談の推進、情報通信技術の特定保健指導への活用）
- 事業者健診データの取得率向上に向けた新たな提供・運用スキームの確立【新】
- 特定保健指導の質の向上（アウトカム指標の検討、協会保健師等に係る人材育成プログラムの充実・強化など）【新】
- 健康教育(特に身体活動・運動や食生活・栄養)を通じた若年期からのヘルスリテラシーの向上【新】

<重症化予防の対策>

- 現役世代の循環器疾患の重症化予防対策として、LDLコレステロール値などの検査値等にも着目した受診勧奨の実施【新】

<コラボヘルスの推進>

- 事業所カルテ・健康宣言のコンテンツ、健康宣言からフォローアップまでのプロセスの標準化など【新】
- 身体活動・運動に着目したポピュレーションアプローチ手法の確立や個別指導手法の検討【新】
- メンタルヘルスの予防対策の充実の検討【新】

<医療費適正化、効率的な医療の実現等>

- ジェネリック医薬品の使用促進
- 地域の医療提供体制への働きかけ
- 医療保険制度の持続可能性の確保及び地域包括ケアの構築に向けた意見発信
- 外部有識者を活用した調査研究の推進【新】

<インセンティブ制度>

- インセンティブ制度の着実な実施、実施状況の検証及び評価指標等の見直し【新】

<協会けんぽの活動等に対する加入者の理解促進>

- 広報資材の標準化やSNS等による効果的な広報の推進【新】

（３）組織・運営体制関係

- 人事制度の適正な運用と標準人員に基づく人員配置、人事評価制度の適正な運用
- 本部機能及び本部支部間の連携の強化【新】
- 内部統制の強化【新】
- 次期システム構想【新】

令和4年度 支部保険者機能強化予算について

1.支部医療費適正化等予算

(予算枠：11,817千円 予算計上額：11,812千円)

(単位：千円)

	取組名	概要	新規/継続	R4年度 予算額	R3年度 予算額	R2年度	
						予算額	執行額
医療費適正化対策経費	お薬手帳カバーの作成	お薬手帳、保険証、高齢受給者証等を一括で保管し重複投薬等を防ぎ、ジェネリック使用促進にも有用なお薬手帳カバーを作成する。	継続	704	823	845	731
	多剤併用者等に服薬情報の作成	継続服薬中の多剤併用・重複服用・相互作用等の対象者に対して服薬情報を1本化したお知らせを送付し、対象者の意識啓発を行う。	継続	3,839	4,939	4,939	4,565
広報・意見発信経費	納入告知書に同封する広報チラシ(いきいきつうしん)の作成	日本年金機構が送付する納入告知書に山口支部のお知らせを同封し、送付する。	継続	2,723	1,452	2,723	1,078
	若年者向けのジェネリック医薬品使用啓発チラシの作成	若年者の使用割合が低い現状を鑑みて、対象者の保護者に訴えかけるチラシを作成し全体的な使用割合の底上げを行う。	継続	586	435	605	299
	YouTube動画を活用した、加入者および事業主の行動変容を促す広報	協会けんぽ山口支部加入者の医療費や健診結果データの特徴を知ってもらい、具体的な例(生活習慣改善・特定健診受診・健康経営宣言等)をあげながら行動変容を促す動画を作成。YouTube等を活用し広報を行い、加入者および事業主の行動変容を図る。	新規	3,960	—	—	—

「多剤併用者等に服薬情報の作成」に関する令和2年度の実施結果（対象者3,000人送付）

	令和2年8月	令和2年11月 (削減人数)	増減率	医療費削減効果 (月額)
効果測定対象者	2,378人	626人	26%減	149万円 (年間推計1,788万円)
重複服薬者	384人	252人	65%減	
相互作用者	43人	26人	60%減	
慎重投与者	774人	90人	11%減	

主な内訳

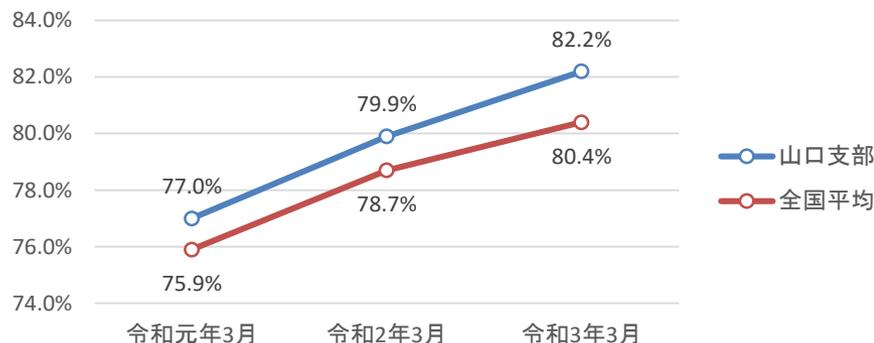
重複服薬：異なる医療機関より同じ薬理作用の医薬品が処方されており、これらの服用期間が重複している状態。

相互作用：1つの服用では問題がない医薬品であっても飲み合わせによっては体に良くない効果が発生する可能性がある。このような影響のある組合せで医薬品を服用している状態。

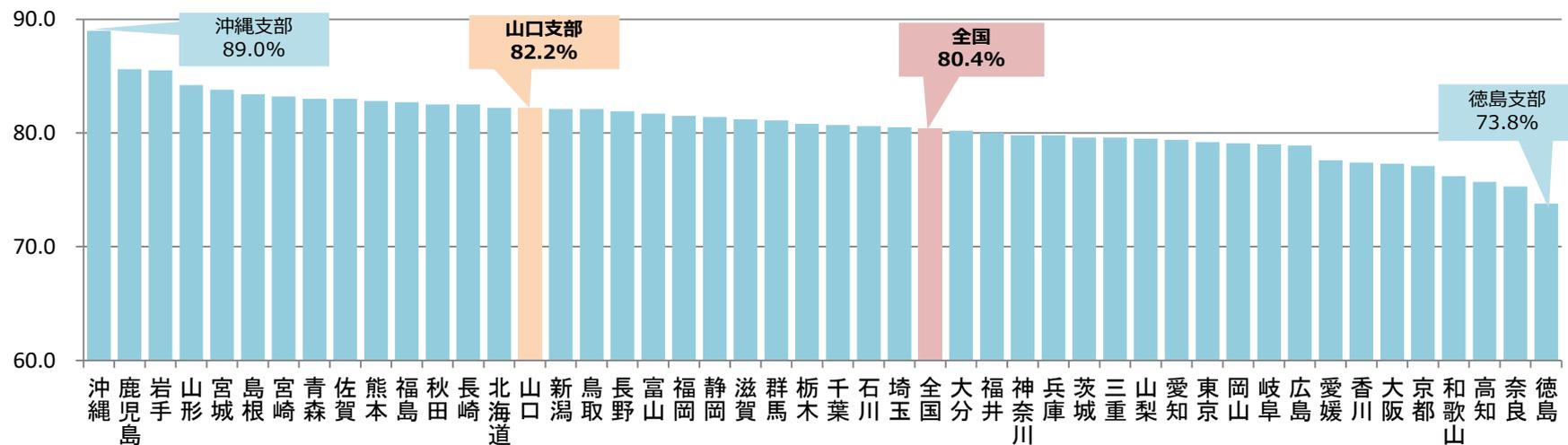
慎重投与：高齢者に対し、特に注意が必要である医薬品が処方されている状態。

山口支部のジェネリック医薬品使用割合の推移

	令和元年3月	令和2年3月	令和3年3月
山口支部 (順位)	77.0% (21位)	79.9% (19位)	82.2% (14位)
全国平均	75.9%	78.7%	80.4%



都道府県支部別ジェネリック医薬品使用割合【数量ベース】
【医科、DPC、歯科、調剤】（令和3年3月）



<新規事業> YouTube動画を活用した、加入者および事業主の行動変容を促す広報

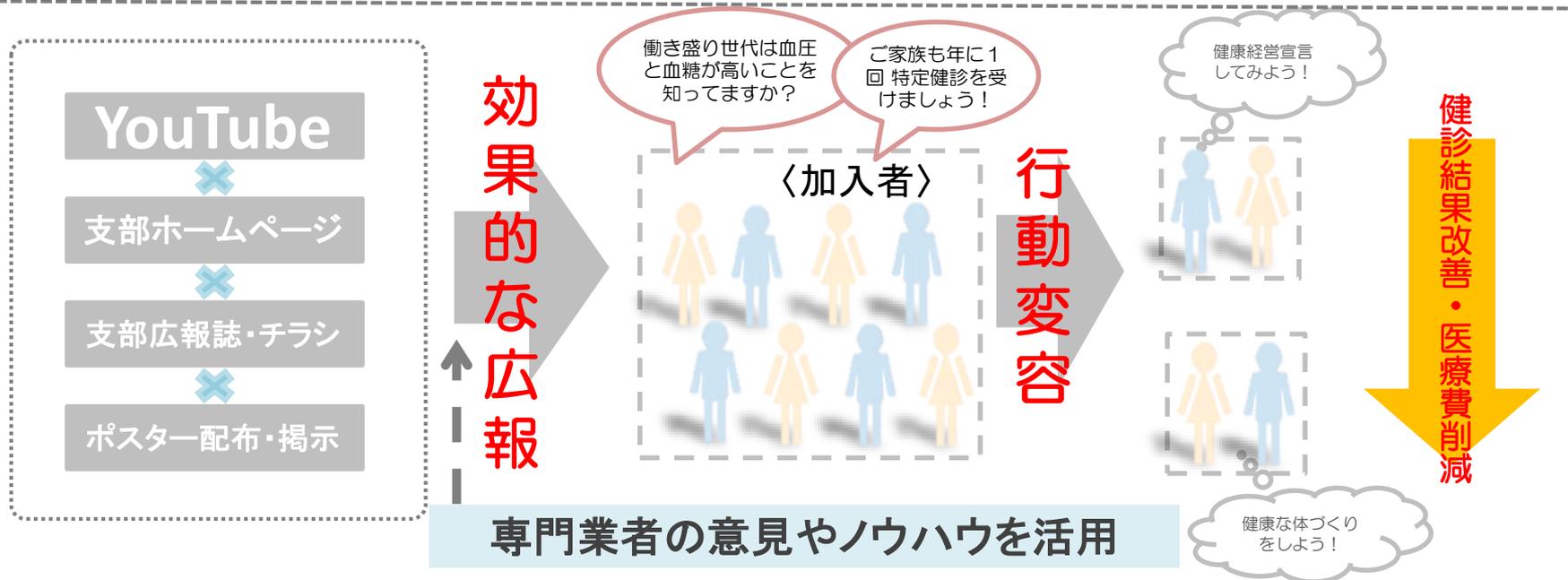
<概要>

協会けんぽ山口支部の加入者一人当たりの医療費は、循環器系の医療費が高い。また、健診結果データでは、血圧と血糖リスクが高くなっている。まずはその事実を知ってもらい、具体的な例（生活習慣改善・特定健診受診・健康経営宣言等）をあげながら行動変容を促す動画を作成。YouTube等を活用し広報を行い、加入者および事業主の行動変容を図る。

実施にあたっては、専門業者の意見やノウハウを活用し、広報媒体を組み合わせることでより効果的な広報を実施する。

<効果検証>

- ・加入者および事業所へアンケートの実施（協会けんぽ山口支部の医療費や健診結果データの認知度向上）
- ・YouTube動画再生回数
- ・特定健診受診率向上
- ・健康経営宣言事業所数の増加



令和4年度 支部保険者機能強化予算について

2.支部保健事業予算

(予算枠：46,991千円 予算計上額：42,158千円)

(単位：千円)

	取組名	概要	新規/継続	R4年度 予算額	R3年度 予算額	R2年度	
						予算額	執行額
健診経費	事業者健診結果の取得勧奨業務委託	県、労働局、協会けんぽの三者連盟通知で依頼するとともに、依頼後に文書、電話等による勧奨から結果取得、データ化までを一貫して委託する。	継続	5,429	8,894	8,525	5,297
	生活習慣病予防健診実施機関の不足地域における集団健診の実施	集団健診実施機関を募り、加入事業所へ案内。実施会場の拡大を図る。	継続	1,612	1,973	1,628	855
	生活習慣病予防健診実施機関による生活習慣病予防健診の受診勧奨および事業者健診結果データ提供依頼	健診実施機関と連携した受診勧奨を実施する。	継続	1,545	1,121	1,121	481
	協会けんぽ主催の集団検診の実施（追加オプション検査の実施）	受診率の低い地域において商業施設等でオプション（血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。	新規	1,221	-	-	-
		未受診者対策として県内全域でオプション（血管年齢等）検査付きの集団健診を実施し、受診者数増加を図る。	継続	3,533	1,721	4,400	2,574
	市町がん検診と特定健診の同時実施の推進	特定健診とがん検診を同時実施することで、加入者の受診動機を喚起しがん検診共々相乗効果を狙い、受診者数を増加させる。	継続	1,650	4,112	2,048	1,136

令和4年度 支部保険者機能強化予算について

(単位：千円)

	取組名	概要	新規/継続	R4年度 予算額	R3年度 予算額	R2年度	
						予算額	執行額
健診経費	新規任継被保険者・新規認定被扶養者等への健診案内	任意継続対象者、新規認定の被扶養者等へ健診受診の案内を確実に送付する。	継続	3,195	2,722	2,135	1,110
	効果的なパンフレット等の作成 (2022年度年次案内同封物作成)	健診案内を事業所へ送付する際に、実施機関一覧表等を同封し、スムーズな受診につなげる。	継続	2,834	2,931	2,714	1,732
		集合契約A機関（無料機関）へ無料で特定健診を受診できることの周知を目的としたポスター掲示を依頼し、治療中の対象者や未受診者の受診につなげる。	新規	330	—	—	—
保健指導推進経費	健診（指導）機関および保健指導専門機関による特定保健指導の実施拡大	健診（指導）機関の特定保健指導の実施を推進し、保険指導専門機関へ地域や対象者ニーズに応じた委託を推進する。	継続	350	350	307	0
	その他	中間評価時の血液検査費 等	継続	2,159	2,136	2,048	757
重症化予防事業経費	未治療者に対する受診勧奨における二次勧奨	委託による勧奨を強化し、未治療者に対する受診勧奨を確実に実施する。	継続	5,280	5,951	2,090	791
		健診機関による要治療者への受診勧奨を実施する。	新規	495	—	—	—
	糖尿病性腎症に係る重症化予防事業	「山口支部糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、かかりつけ医および自治体等関係機関と連携した重症化予防事業を推進する。	継続	1,584	1,426	1,652	0

令和4年度 支部保険者機能強化予算について

(単位：千円)

	取組名	概要	新規/継続	R4年度 予算額	R3年度 予算額	R2年度	
						予算額	執行額
コ ラ ボ ヘ ル ス 事 業 経 費	健康宣言事業所拡大のための 勧奨業務の外部委託	健康宣言事業所を増加させるために 勧奨業務（文書勧奨・電話勧奨）を 外部委託により実施する。	継続	2,640	3,168	—	—
	健康宣言の推進に必要となる 物品の調達	新たに健康宣言する事業所に進呈す る健康宣言証と事業所窓口で掲示で きるフレームを贈呈し、事業所窓口 に掲示いただくことで、健康宣言事 業の周知につなげる。	継続	1,035	956	981	773
	健康経営セミナー費用	山口県と共同で実施している「山口 健康経営企業認定制度」の普及に加 え、事業所、加入者のモチベーショ ン向上を図るべく、県と共同で健康 経営セミナーを実施する。	継続	291	266	652	0
	健康宣言事業所向け健康測定 機器のレンタル	健康宣言事業所を対象に健康測定器 を貸し出し健康測定器による測定で 自身の身体の状態を把握いただくこ とにより、生活習慣の見直しに役立 ていただき、健康意識の啓発を促 す。	継続	3,300	3,300	3,300	3,300
	健康宣言事業所拡大に向けた 商工会議所等、各種団体と連 携した勧奨	商工会議所等で発行される機関紙に 健康経営（健康宣言書）のチラシを 同封し、宣言事業所拡大を図る。	新規	385	—	—	—
	健康宣言事業所のフォロー アップも含めたメンタルヘル ス等のオンライン講座の外部 委託	事業所への健康づくりの取り組みの 一助として、メンタルヘルス等のオ ンライン講座の実施。	新規	660	—	—	—

令和4年度 支部保険者機能強化予算について

(単位：千円)

	取組名	概要	新規/継続	R4年度 予算額	R3年度 予算額	R2年度	
						予算額	執行額
コロナヘルス事業経費	健康宣言事業普及に向けたパンフレットの作成	健康宣言事業所の増加のため、訪問時や勧奨時に使用する、健康経営の趣旨や取り組み事例等の記載したパンフレットを作成する。	新規	704	—	—	—
その他の経費	糖尿病の重症化予防に向けた歯科健診事業	健康宣言事業所を対象として案内を行い、集団・個人の歯科健診を実施し生活習慣病予防等対策を行う。	継続	1,925	1,925	1,925	0